

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、御家族様の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合は、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 神経変性疾患に対する治療標的分子探索
	●研究の対象 <ul style="list-style-type: none">・2022年11月～2028年9月の期間で、生前に浜松医科大学の「手術手技研修等の臨床医学の教育及び研究」に承諾され、ご遺体を献体された方・2011年6月～2028年9月の期間で、生前に共同研究機関の剖検に承諾され、ご献体された方
	●研究の目的 <p>本研究の目的は、神経変性疾患の病態改善に向けた治療標的分子の同定です。本研究を通して、神経変性疾患の進行を抑制する治療薬の開発を目指します。</p> <p>生前の手続きにより浜松医科大学および共同研究機関へご遺体を献体された方が対象となります。</p> <p>認知症や運動機能障害などの症状を呈する神経変性疾患は、脳などにおける細胞死が広がっていく（伝播していく）進行性の疾患です。症状の緩和だけでなく細胞死の伝播を抑制することは、患者本人の生活の質の向上に大きく貢献します。現在、特定の神経変性疾患に対する治療薬が承認されてきていますが、治療標的となる分子の解明は不十分であり、より多くの神経変性疾患の患者様に対応する治療標的分子の同定が求められています。</p> <p>本研究では、生前に浜松医科大学の「手術手技研修等の臨床医学の教育及び研究」、共同研究機関の剖検に承諾され、ご遺体を献体された方の検体を用いて、治療標的分子の同定解析を行います。この分子が明らかになれば新たな治療法の開発に繋がります。</p>
●研究の期間	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>研究機関の長による実施許可日 から 2028 年 9 月まで</p>
	<p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では浜松医科大学医学部細胞分子解剖学講座と福祉村病院、東京大学、新潟大学脳研究所並びに国立研究開発法人理化学研究所脳神経科学研究センターとの間で試料と情報の提供を行います。また、データ解析のため外部委託先へも提供します。試料の提供方法は郵送もしくは宅配便です。試料・情報に研究用の番号を付けて取り扱い、研究用の番号とご献体者様を結びつける表は、各送付元にて管理します。情報の提供は、パスワードをかけたファイルの送付にて行います。</p>
<p>≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 研究対象者背景：性別、年齢、服薬状況、合併症、既往歴 ・身体所見：身長、体重 ・検体検査所見（血液、髄液等） ・画像検査所見（頭部 CT、MRI、PET、SPECT 等） ・病理標本所見 ・有害事象 など</p>
<p>≪利用する者の範囲≫</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 細胞分子解剖学講座 瀬藤光利 福祉村病院 神経病理研究所 金田大太 新潟大学脳研究所 病態神経科学部門病理学分野 柿田明美 東京大学大学院理学系研究科附属 フォトンサイエンス研究機構 小西邦昭 国立研究開発法人理化学研究所 脳神経科学研究センター タンパク質構造疾患研究チーム 田中元雅</p>
<p>≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫</p>	<p>浜松医科大学 細胞分子解剖学講座 瀬藤光利 福祉村病院 神経病理研究所 金田大太 新潟大学脳研究所 病態神経科学部門病理学分野 柿田明美 東京大学大学院理学系研究科附属 フォトンサイエンス研究機構 小西邦昭 国立研究開発法人理化学研究所 脳神経科学研究センター</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	タンパク質構造疾患研究チーム 田中元雅
<p>≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫</p>	<p>献体頂いた方の御家族様は試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。</p>
<p>≪資料の入手または閲覧≫</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、献体頂いた方の御家族様のご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>≪情報の開示≫</p>	<p>献体頂いた方の御家族様が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>≪問い合わせ先≫</p>	<p>（共同研究機関においては、浜松医科大学の連絡先を削除し、適宜自機関の連絡先をご記載ください）</p> <p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 医学部細胞分子解剖学講座</p> <p>担当者： 華表友暁、張弛</p> <p>TEL： 053-435-2086</p> <p>E-mail： kahyo@hama-med.ac.jp zhang@hama-med.ac.jp</p>